

全国第6位の石室をもつ吉備三大巨石墳の一つ

牟佐大塚古墳



指定区分	国指定史跡
読みかた	むさおおつかこふん
所在地	岡山市北区牟佐
指定年月日	昭和5年2月28日
解説	円墳。石室は全長約18mと巨大である。玄室(※)は全長約6m、幅約2.8mで、全国有数の規模。貝殻石灰岩を用いた家形石棺を安置。墳丘は後世の掘削で旧状をとどめない。※玄室:横穴式石室の主要部で、棺を納める。
アクセス方法	宇野バス「牟佐下」下車
公開状況	自由
設備	
備考	周辺には林原古墳群があり、いくつもの横穴式石室墳があります。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	牟佐大塚古墳
よみかた	むさおおつかこふん
しょざいち (所在地)	岡山市北区牟佐
していつひ (指定した日)	昭和5年2月28日
せつめい	日本でも6番目に大きい石室(せきしつ)を持っています。この石室はとて大きく、おとなでも立って歩けるほどです。この古墳(こふん)にあるのような横穴式石室(よこあなしきせきしつ)は、今の墓(はか)のように何人もが眠(ねむ)る家族(かぞく)の墓のようなものです。